ご使用前に必ずお読みください

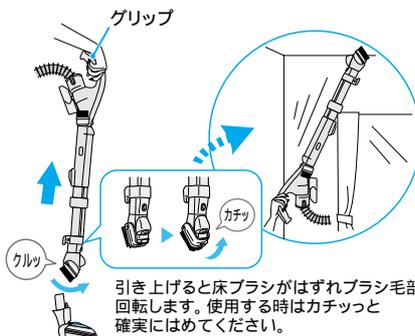
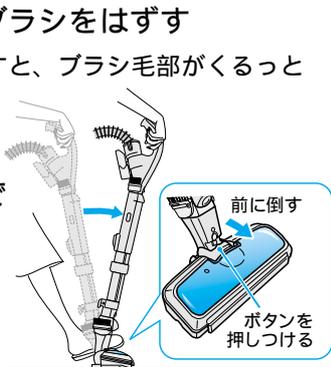
ピカッとどこでもブラシの使いかた

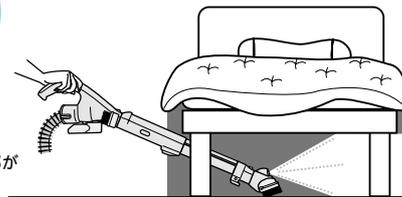
①（切）を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえて、グリップを上へ引き上げながら伸縮延長管を前へ倒し、床ブラシをはずす

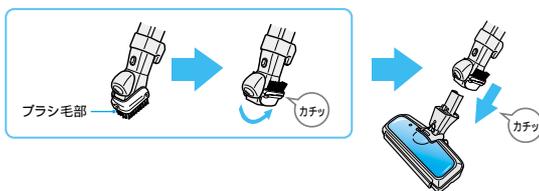
●床ブラシからはずすと、ブラシ毛部がくるっと前に出てきます。①

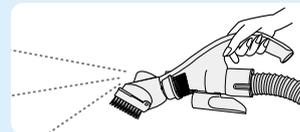
②ブラシ毛部をカチッとなるまで確実にはめる

③手元スイッチを押して使う

引き上げると床ブラシがはずれブラシ毛部が回転します。使用する時はカチッっと確実にはめてください。

● （ライト/ブラシ 入/切）を押すごとにライトの点灯⇔消灯が切り替わります。

ライトが光り、床面を照らします。
暗いところの掃除でも床を確認できます。

床ブラシにセットするとき

①ブラシ毛部を回転させて
②床ブラシにセットする

●床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。

●ピカッとどこでもブラシは、ホース先端に差し込んでも使えます。

お知らせ

- 本体停止時に、ライトがほのかに点灯したり、瞬間的に光ることがありますが、異常ではありません。
- 本体の運転モードを切り替えると、ライトが瞬間的に消えますが、異常ではありません。再び点灯します。

お願い

- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
- ピカッとどこでもブラシ（ブラシ毛部はのぞく）は水洗いしないでください。
- 床に強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。

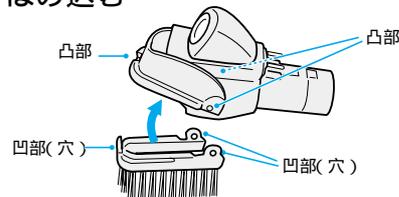
ピカッとどこでもブラシのお手入れ

1 ピカッとどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部をはずす

お願い

- ブラシ毛部をはずすときは、図のように（①、②の順）はずしてください。下側からはずすと破損することがあります。

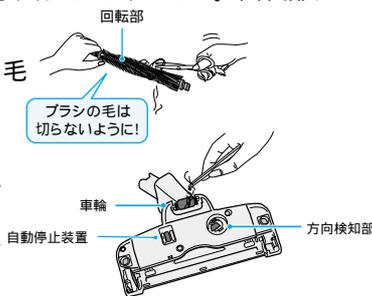
2 水洗いをし、十分に乾燥させる

3 接続管の凸部とブラシ毛部の凹部をあわせて、カチッと音がするまではめ込む

床ブラシのお手入れ

週1～2度、お掃除の最後にお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

ゴミを取りのぞく

①回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく

②自動停止装置や方向検知部にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく

お願い

- 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、フィルターサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。

- ゴミがたまったままお使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。